

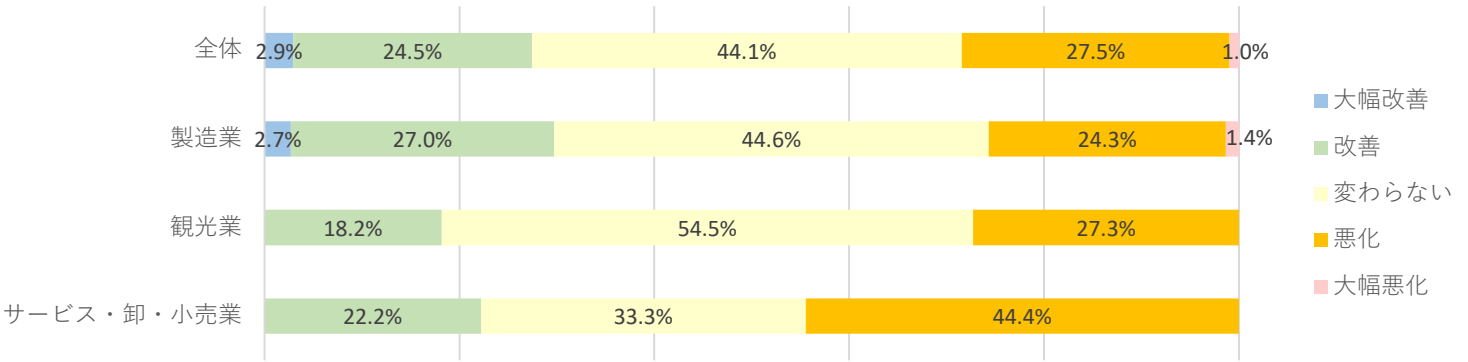
令和 7 年春の「県内企業経営状況調査」の結果について

調査期間：令和 7 年 4 月11日（金）～ 令和 7 年 5 月 1 日（木）

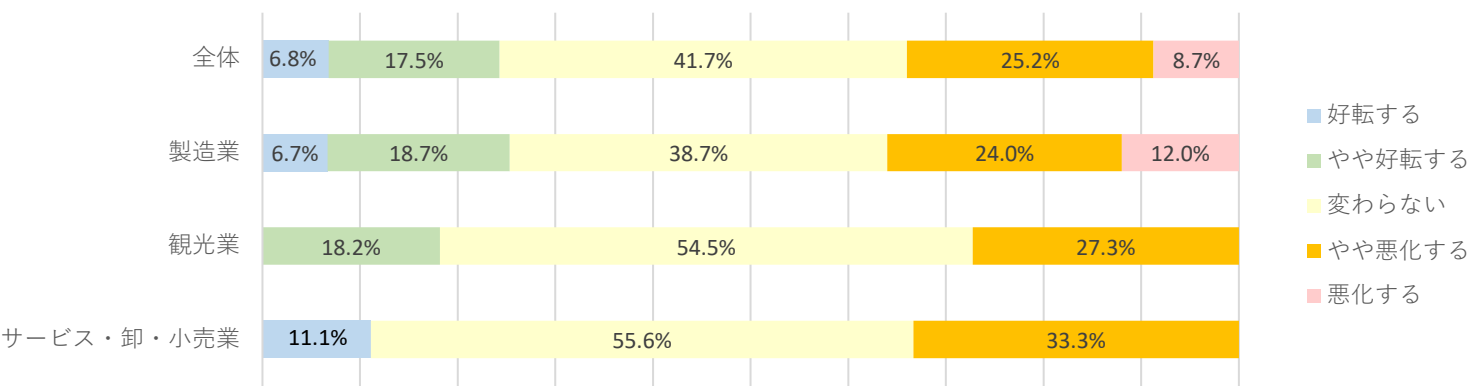
回答企業数：1 0 3 者

※観光業：宿泊・観光施設・旅行・飲食・イベント業

1. 現在の景況感（前年同期比）



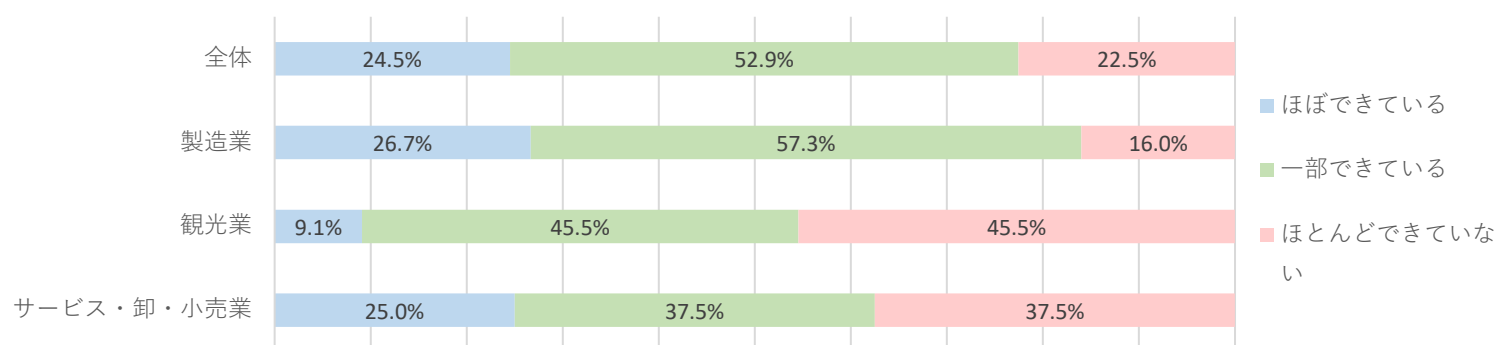
2. 今後の業況の見通し



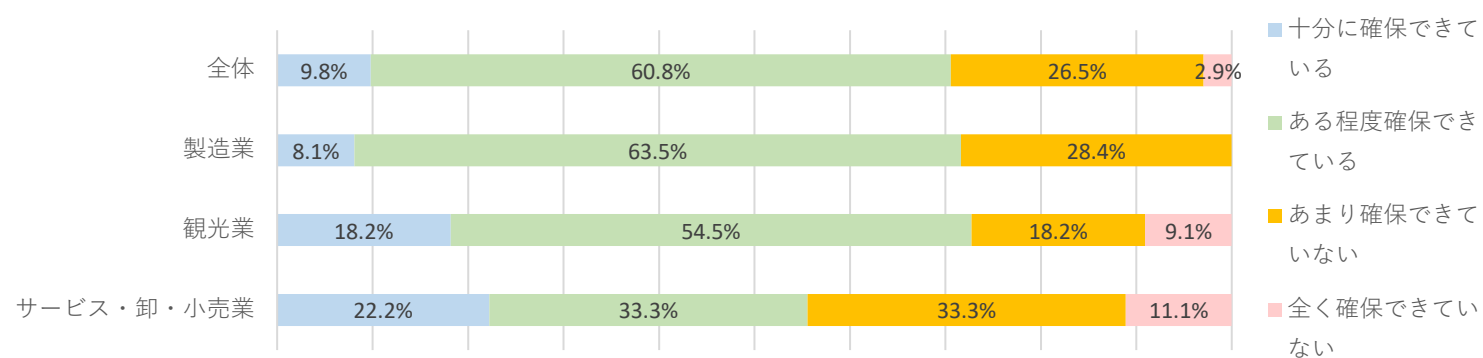
3. 経営を圧迫している要因（複数回答可）

	全体	製造業	観光業	サービス・ 卸・小売業
a 原材料・仕入れ価格の上昇	57.3%	57.3%	54.5%	66.7%
b 燃料・エネルギー価格の上昇	63.1%	61.3%	100.0%	44.4%
c 為替相場（円安）の影響	15.5%	17.3%	0.0%	22.2%
d 人件費の上昇（最賃）	35.9%	33.3%	45.5%	55.6%
e 人件費の上昇（最賃以外）	45.6%	46.7%	45.5%	33.3%
f 新型コロナ関連融資の返済	7.8%	6.7%	18.2%	11.1%
g その他	21.4%	25.3%	9.1%	11.1%

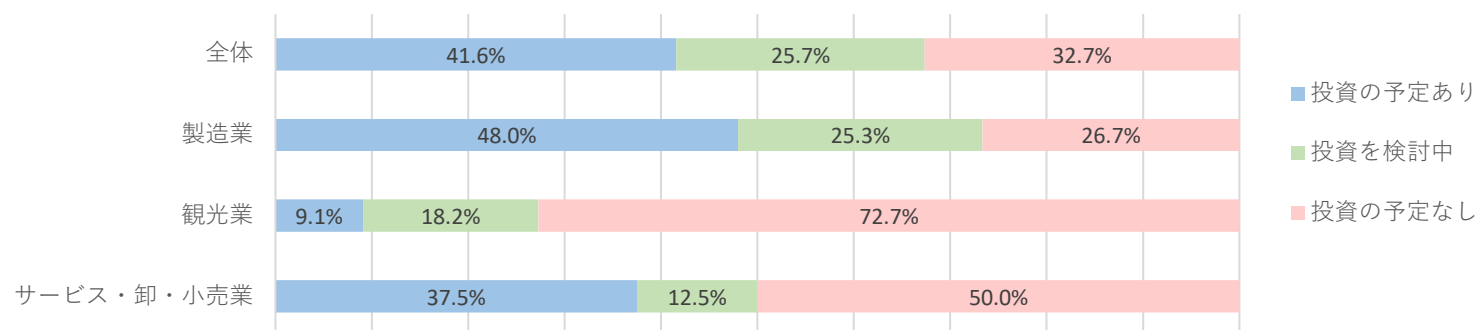
4. 価格転嫁の状況



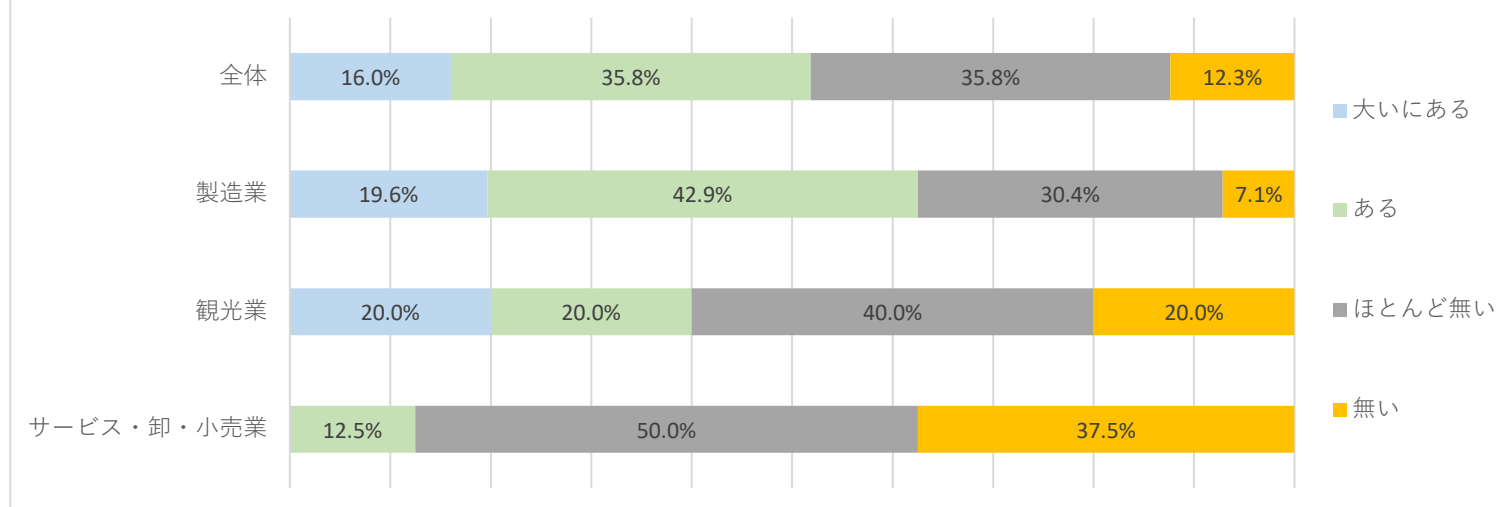
5. 人材確保の状況



6. 設備投資の予定



7. 相互関税等による今後の影響



○影響が懸念される経営項目

- ◇ 売上・受注の減少
- ◇ 原材料等調達コストの増加
- ◇ 投資計画の延期・中止
- ◇ 取引先との契約変更・停止

○影響に対する対応方針

- ◇ 価格転嫁の検討
- ◇ 生産・販売計画の見直し
- ◇ 仕入れ先・調達先の変更検討
- ◇ 情報収集
- ◇ 関連会社・業界の動向注視

○希望する支援内容

- ◇ 資金繰り支援
 - ・ コロナ禍における融資制度のような資金繰り支援
- ◇ 販路拡大支援
 - ・ 経済ミッション等の商談会による世界各国・各地域への販路拡大支援
- ◇ 生産性向上支援
 - ・ 生産性向上を目的とした設備投資への支援
- ◇ その他
 - ・ 情報提供

行政機関に期待する施策やご意見

＜製造業＞
「経済安保補助金」と「地方独自の補助金」を併用可とする国への政策要望案に賛同する。
バッテリーバレイ構想をがんばってほしい。仕事が増えれば、賃上げも価格転嫁もできるようになる。
徳島や四国には機械系の技術者がいないため、自動車メーカーなど工業系の企業が多く立地していない。下請けが多く周りを潤す機械系企業を誘致してほしい。
県内企業の認知度向上施策の実施。
経済ミッションのような県を挙げての県産品の後押しがあれば、県全体の輸出増加にもつながり当社にも非常にメリットがあるので、こういう機会を継続して創出していただきたい。
徳島県独自の「ものづくり補助金」等の財政支援、人材確保に関する補助金の要件緩和などの支援をお願いしたい。
展示会の開催はしっかりと継続して行って欲しい。
これからも徳島県産の原材料を使用したいと考えているため、県内農家の支援を行っていただきたい。特に生産者の高齢化が深刻であるため、後継者探しなどに支援をいただきたい。
新卒採用について、就活サイトへの登録料が高いため、こうした経費にも助成がほしい。
＜観光業＞
宿泊費補助制度の拡充による消費の押し上げを。
国内外のレジャーツーリズム人口増の活動を。
外国の観光客向け両替所、観光周遊パスの整備。クレジットカード決済機器導入の補助。
県市協調のまちづくりや観光コンテンツの充実などへの取組は、更なるスピードアップに期待。
＜サービス・卸・小売業＞
海外経済ミッション等の商談会について、今後も通訳を増やしたり、輸送コスト等の情報提供も行っていていただきながら、継続して実施していただきたい。
海外企業との商談は、信頼性（支払の面や実態がある企業かなど）に不安があるが、公的機関による商談会ではその不安が解消される。
事業拡大するにも人の確保から。キャリアアップのイメージが乏しい現状がある。
行政の事業をBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）として活用してもらいたい。
＜その他＞
Uターン施策の促進と若者定着をお願いしたい。

＜補足＞ グラフの表示に関し、端数処理のため合計が必ずしも100%になるものではございません。